

こちら学校支援地域本部



二部小学校では、4月24日「学校支援ボランティアの会」を開催し、13名の学校支援ボランティアの方に参加をいただき、主に次の三つの意見をいただきました。

一つ目は、野菜の栽培活動について栽培・観察・収穫だけでなく、管理作業（草取り・水やりなど）のような額に汗する労働体験も必要だという意見。二つ目は、椎茸栽培の活動を通して、1年間学んだことをまとめ発表できたことを、さらに県の品評会で発表してほしいという意見。三つ目は、野菜を栽培して収穫するだけでなく、どの様な料理が出来るか経験させるのも良いのではないかという意見。この他にも多くの意見をいただきました。

今年度は、いただいた意見を反映した学習支援活動を、担当教員、ボランティアの方と協力して行い、二部地域の特色ある子ども達の育成を目指し、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいきます。

問い合わせ先 二部小学校 TEL:0859-62-7103



▲学校支援ボランティアの会の様子

二部地区に集落支援員が着任しました 二部の集落支援員 山本芳史さん

集落の維持や活性化の取組みを支援する「集落支援員」として、山本芳史さんが5月1日から二部公民館に着任しました。

集落支援員は、町から委嘱を受け、集落の点検や住民への聞き取りをもとに、地域の課題を把握し、住民同士・住民と市町村の橋渡し役となって、協議や施策提案を行うことで、人口減少や高齢化に悩む集落の課題解決を支援していきます。



集落支援員 山本芳史さん



日光集落支援員
活動レポート vol.10

「やってみたい」を形に

今年度も添谷集落の「添谷を元気にしよう会」では、様々な楽しい企画を考えています！

先日、添谷を元気にしよう会の企画会議に参加してきました。住民同士で「こんなことやったらおもしろいんじゃないか」、「こんなことができるよ」とアイデアを出し合い、楽しい企画が続々と決まりました。恒例となった軽トラ市や添谷楽校祭、フォトコンテスト。そして新しい企画として、集落の方が普段されている「堤干」を利用して、鯉のつかみ取り体験を実施する予定です。ほかにも、「五右衛門風呂を作ってみようか」など、楽しいアイデアがたくさん



添谷分校の春

出てきました。

詳細が決まり次第、楽しいご案内をします。
お楽しみに！

井中友子